

アンケート結果・仮説	考えられる取組例	
<40代以下子育て中><50代以上>の世代は、「夜の緑道が暗くて怖い」・「街灯が少なく夜間の道を歩くのが怖い」など治安に関する落胆が多い（P16）。 また、子育てしやすい環境に求めるものとして治安を挙げる声も多い（P13）。	安全・安心	➢ 防犯灯、防犯カメラの整備
<40代以下単身・夫婦のみ>の世代は他の世代に比べ、遊び場・飲食・買物等、暮らしの利便性に関する落胆経験が多い（P16）。		➢ 子どもの遊び場としての公園の整備 ➢ オンデマンドバスや電動サイクルなどのスマートシティの取組の推進
落胆体験では、世代全体で「運賃が高い」が多く、「車がないと生活できない」等も少なくない（P16） 気軽に移動できる環境に関する落胆体験が暮らしの満足度を押し下げていることが推測される。		➢ 交通環境の整備 ➢ オンデマンドバスや電動サイクルなどのスマートシティの取組の推進
世代共通で地域イベントの満足度が低い傾向がある（P6.7.8）。		➢ 若い世代が実施するイベント ➢ 多世代が交流するイベント ➢ 地域ニーズに応じたイベント
<40代以下 単身・夫婦のみ>の世代は子育ての満足度は低いが、<40代以下子育て中>・<50代以上>では比較的高い。（P6.7.8）。	子育て・教育・健康長寿	➢ 子育てしていない世代への南区の魅力のPR
<50代以上>の世代は、学習・習い事の満足度が暮らしの満足度に与える影響度が他の世代より高い（P8）。届けてほしい地域の情報として文化・スポーツ等の講座情報を挙げる声も多い（P19）。		➢ 文化・芸術の活用によるコミュニティの活性化 ➢ シニア世代を対象としたイベント・講座の充実
南区の高齢化率が高い。健康長寿のために運動が有効であるということは理解されている。 運動が医療費削減や社会福祉費削減に関連しているといわれている。		➢ 運動や社会参加などと健康長寿に関するデータの把握 ➢ 健康に関する講座等の充実

アンケート結果・仮説		考えられる取組例
オンデマンドバスの1日の利用目標に対する過程や利用状況をアプリなどで区民にわかるよう示すと、応援する気持ちになるのでは。		<ul style="list-style-type: none"> ➢ オンデマンドバスの利用者数の見える化
<40代以下 単身・夫婦のみ><40代以下子育て中>では、スマート区役所に関する要望も多い(P18)。30代、40代の区民を増やしていくには、区役所の利便性向上が必要。	スマートシティ	<ul style="list-style-type: none"> ➢ ICTを活用したスマート区役所の推進と休日の区役所窓口の開庁
最も「嬉しいこと」や「愛着を感じること」としては、「自然が豊かである」・「緑道が魅力」が多い(P16)。住環境に関する満足度が高いと推測される。	魅力	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 南区の強みとしてブランド戦略に活用 ➢ 若い世代への緑と自然の魅力発信 ➢ 南区を知ってもらうための環境づくり ➢ 緑道でつないだ多世代交流や防災対策
世代共通で自然への満足度が非常に高い (P5)。		